

柳田邦男『人生の1冊の絵本』ブックリスト

岩波新書 2020.2

Part.2

5.笑いも悲しみもあって

18冊

6.木は見ている

16冊

7.星よ月よ

19冊

8.祈りの灯

17冊

計70冊

絵本と出会い、何かが変わっていくかもしれない……。ところが何かを求めているとき、悲しみの中にいるとき、絵本を開いてみたい。幼き日の感性の甦りが、こころの持ち方の転換が、いのちの物語が、人を見つめる木々の記憶が、そして祈りの静寂が、そこにはある。150冊ほどの絵本を解説しながら、その魅力を綴る。

5.笑いも悲しみもあって

1	なんとなく笑えるって、 いい時間だ ①		まめまめくん デヴィッド・カリ/文 セバスチャン・ムーラン/絵 ふしみみさを/訳 お人形のくつをはき、マッチ箱の中で眠るまめまめくんは、ちっちゃいけれど何でもできた。小学校へ行くまでは……。みんなとちょっと違う子にエールをおくる。	あすなる書房 2016 1,100円
2	なんとなく笑えるって、 いい時間だ ②		どうぶつえんはおおさわぎ 二宮由紀子/文 あべ弘士/絵 テンテンがなくなると「園長さん、大変です！園長室に、ソウの飼育係さんが、とびこんできました。」テンテンがたくさんあると「えんちょうさん、たいべんです！えんちょうさんに、ソウのじいぐががりさんが、とびこんできました。」	文研出版 2015 1,430円
3	なんとなく笑えるって、 いい時間だ ③		こらっ、どろぼう ヘザー・テカヴェク/文 ビエール・ブラット/絵 なかだゆき/訳 「マックス、どろぼうをつかまえられるかい？」「なんだってつかまえてみせませすとも！」ニンジンと、イチゴと、マメと、サクランボを、かたっぱしから盗んでいくのは、誰？	きじとら出版 2017 1,540円
4	なんとなく笑えるって、 いい時間だ ④		108ひきめのひつじ いまいあやの/作 眠れぬ夜エマはヒツジを数える。頭の中に1匹2匹…おや、108匹目のヒツジが現れず…。注目の日本人作家デビュー作の逆輸入版。	文溪堂 2011 1,650円
5	不条理な悲しみの 深い意味 ①		ごんぎつね 新美南吉/文 箕田源二郎/絵 ごんぎつねは、いたずらばかりしている小ぎつね。ある秋のこと、ごんは兵十の獲った魚にいたずらをして逃がしてしまう。実はその魚は兵十のお母が死ぬ間に食べたがった魚でした。後悔したごんぎつねは…	ポプラ社 1969 1,100円
6	不条理な悲しみの 深い意味 ②		ついていった ちょうちょう 新美南吉/文 山中現/絵 新美南吉の名作「ついていったちょうちょう」をやさしく繊細に描いた絵本。絵本版画家の山中 現によって生まれ変わった新たな新美南吉ワールドへ！	星の環会 2016 1,980円 ※2023.3 会社営業終了
7	不条理な悲しみの 深い意味 ③		でんでんむしのかなしみ 新美南吉/文 野見山暁治/絵 「私の背中の中には悲しみがいっぱいまっている」と友達に打ち明けたかたつむりは、誰でも悲しみを持っていることに気づき、耐えて生きることを決心しました。	星の環会 2016 1,980円 ※2023.3 会社営業終了

<p>8 やっぱりじんとくる 純愛物語 ①</p>		<p>クロコダイルとイルカ</p> <p>メディアパル 2013 1,320円</p> <p>ドリアン助川/作 あべ弘士/絵 映画『じんじん』事務局 発行</p> <p>でっかいでっかいクロコダイル。乱暴者でなんでも手当たり次第に食べていましたが、アヤカとなるイルカに出会い…。</p>	
<p>9 やっぱりじんとくる 純愛物語 ②</p>		<p>ちいさいきみとおおきいぼく</p> <p>ポプラ社 2013 1,540円</p> <p>ナディーヌ・ブラン・コム/文 オリヴィエ・タレック/絵 磯みゆき/訳</p> <p>ぼくは一人だった。でも、君と出会って、そして、君がいなくなつて……。様々な「だれか想う気持ち」に寄り添う物語。</p>	
<p>10 童話という語り口の 深い味わい ①</p>		<p>わるいわるい王さまと ふしぎの木</p> <p>あすなろ書房 2016 1,540円</p> <p>あべはじめ/作</p> <p>砂漠の真ん中にすむ王さまは、わがままで、いつもぶんぶん怒ってばかり。こんなに悪い王さまなんて、聞いたことがありません！でも、あるとき…。</p>	
<p>11 童話という語り口の 深い味わい ②</p>		<p>げんこつげんたろう</p> <p>あかつき教育図書 2015 1,760円</p> <p>くすのきしげのり/作 伊藤秀男/絵</p> <p>げんげんげんこつげんたろう。誰にも言わないおいらの気持ち。じっくり読むと絵からお話が見えてくる…。</p>	
<p>12 童話という語り口の 深い味わい ③</p>		<p>彼岸花は きつねのかんざし</p> <p>Gakken 2015 1,650円</p> <p>朽木祥/文 ささめやゆき/絵</p> <p>「あたしにばかされたい？」という子ぎつねと出会った。戦争は、原爆は、一瞬にして命とおいしいものを奪う。遠い戦争の痛みはわからなくても、その悲しさなら気持ちを重ねられるかもしれない。</p>	
<p>13 少年が本に 魅せられるとき ①</p>		<p>ぼくのブックウーマン</p> <p>さ・え・ら書房 2010 1,540円</p> <p>ヘザー・ヘンソン/文 デイビッド・スモール/絵 藤原宏之/訳</p> <p>今から、80年前のアメリカ。学校にかよえない不便な場所で行っている子どもたちへ図書館の本を運びつける人たちがいた。</p>	
<p>14 少年が本に 魅せられるとき ②</p>		<p>トマスと 図書館のおねえさん</p> <p>さ・え・ら書房 2010 1,540円</p> <p>バット・モーラ/文 ラウル・コローン/絵 藤原宏之/訳</p> <p>親切な図書館員と出会い、本を読むよるこびを知ったトマス…。カルフォルニア大学学長の幼い日の思い出をもとにうまれた、心温まる感動の絵本。</p>	
<p>15 少年が本に 魅せられるとき ③</p>		<p>図書館ラクダがやってくる 子どもたちに本をとどける世界の活動</p> <p>さ・え・ら書房 2010 1,540円</p> <p>マーグリート・ルアース/著 斉藤規/訳</p> <p>本を読むのを楽しみにしている子どもたち。それなのに本がない。世界にはそんな所がたくさんあります。それぞれの土地の図書館員やボランティアたちは、ラクダ、ソウ、自転車や船を利用し、あるときは、かついで本を届けています。</p>	
<p>16 少年が本に 魅せられるとき ④</p>		<p>としょかんのよる</p> <p>ほるぷ出版 2013 1,540円</p> <p>ローレンツ・パウリ/文 カトリーヌ・シェーラー/絵 若松宣子/訳</p> <p>ネズミをおいかけてキツネは、図書館にたどり着いた。字の読めないキツネだが、毎晩通いはじめる。いったい、何があったの？</p>	

<p>17 生きるに値すると 思えるとき ①</p>		<p>サンパギータのくびかざり</p> <p>松居友/文 ボン・ペレス/絵</p> <p>リンは、サンパギータの花を糸でつなげてくびかざりを作ります。それを売ったお金で、病気のお母さんに、ごはんを買って帰るためです。ところが、せっかく作ったくびかざりは、ちっとも売れません。</p> <p>今人舎 2015 1,760円</p>
<p>18 生きるに値すると 思えるとき ②</p>		<p>パパ・ヴァイト ナチスに立ち向かった盲目の人</p> <p>インゲ・ドイチュクローン/作 ルーカス・リュウゲンベルク/絵 藤村美織/訳</p> <p>ユダヤ人がユダヤ人というだけで、地獄の苦しみをあたえられていた、第二次世界大戦中のドイツ。一人の男がユダヤ人の命を救うために立ち上がりました。彼の名は、オットー・ヴァイト。</p> <p>汐文社 2015 1,760円</p>
<p>6.木は見ている</p>		
<p>1 木は見ている、人の生涯を ①</p>		<p>最初の質問</p> <p>長田弘/詩 いせひでこ/絵</p> <p>中学3年生の国語教科書にも掲載されている詩「最初の質問」。繰り返される問いかけが、いせひでこの絵とともに、深い思索へと誘う。</p> <p>講談社 2013 1,650円</p>
<p>2 木は見ている、人の生涯を ②</p>		<p>ならの木のみた夢</p> <p>やえがしなおこ/文 平澤朋子/絵</p> <p>「おみやげを買ってきてあげるよ」こどもが—それはまだ小さな男の子だったのですが、ぼっと目をかがやかせて言いました。ならの木と少年の、長い約束の物語。</p> <p>アリス館 2013 1,540円</p>
<p>3 木に育まれる人間のころ ①</p>		<p>わたし木、こころの木</p> <p>いせひでこ/絵・文</p> <p>木にまつわる物語・絵本を描きつづける作家いせひでこ。木と人とのまじわりを描いた珠玉の12編。木が放ついのちの輝きへの賛歌。</p> <p>平凡社 2014 1,650円</p>
<p>4 木に育まれる人間のころ ②</p>		<p>フランスさん、森をえがく</p> <p>フレデリック・マンソ/作 石津ちひろ/訳</p> <p>毎朝、フランスさんは、鉛筆と消しゴムと画用紙を持って、森へ向かいます。木の幹をはいあがり、ふかふかのコケの上に座って、森の木々を、一つ一つ丁寧に描いていきます。でも、あるときその森が滅ぼされそうになったのです。</p> <p>くもん出版 2014 1,760円</p>
<p>5 花のいのち、人のいのち、 しみじみと ①</p>		<p>はじまりのはな</p> <p>マイケル・J・ローゼン/文 ソーニャ・ダノウスキ/絵 蜂飼耳/訳</p> <p>渡り鳥のローザはじぶんのほっぺたと同じ色をした“ほっぺのはな”が大好き。秋になり旅立つ時がきても“ほっぺのはな”のたねを手放さない。</p> <p>くもん出版 2014 1,650円</p>
<p>6 花のいのち、人のいのち、 しみじみと ②</p>		<p>ルピナスさん 小さなおばさんのお話</p> <p>バーバラ・クーニー/作 掛川恭子/訳</p> <p>おばあさんがまだ少女だった頃、「世の中をもっと美しくするために何かをしてほしい」という約束を、おじいさんと交わしました。そしておばあさんになったときに起こした行動は、・・・</p> <p>ほるぷ出版 1987 1,430円</p>
<p>7 森を守った物語 ①</p>		<p>木はいいなあ</p> <p>ジャニス・メイ・ユードリイ/作 マーク・シーモント/絵 さいおんじさちこ/訳</p> <p>登ったり、落ち葉で遊んだり、こかげで涼んだり…木っていいよね。</p> <p>偕成社 1977 1,100円</p>

8 森を守った物語 ②		<p>モミの手紙</p> <p>ロバート・フロスト/作 テッド・ランド/絵 みらいなな/訳</p> <p>農夫が育てているのはバルサムモミの木で、断じてクリスマスツリーなんかにする木ではありません。農夫は、友だちに手紙を書き、自慢のバルサムモミの木を一本丸ごと絵に描いて送ってやりました。…</p>	<p>童話屋 1999 1,650円</p>
9 森を守った物語 ③		<p>森のプレゼント</p> <p>ローラ・インガルス・ワイルダー/作 安野光雅/絵・訳</p> <p>「大草原の小さな家」の原作『大きな森の小さな家』のクリスマスを安野光雅の絵と訳で描き下ろした家族愛いっぱいの心温まるお話。</p>	<p>朝日出版社 2015 1,430円</p>
10 森を守った物語 ④		<p>すばこ</p> <p>キム・ファン/文 イ・スンウォン/絵</p> <p>巣箱は、人が作った鳥の家です。素材も、形も、大きさも色々。身近な自然保護であり、作ってみれば毎日がちょっと楽しくなる巣箱、じつはドイツの貴族の男性が初めたって、知っていましたか？</p>	<p>ほるぷ出版 2016 1,650円</p>
11 落ち葉たちの円舞曲 ①		<p>木の葉つかいはどこいった？</p> <p>ビーナ・イラーチェ/文 マリア・モヤ/絵 小川文/訳</p> <p>秋になると、木の葉つかいがやってきます。ほうをふって、葉っぱたちにすてきな飛び方を教えるのです。でも、今年の秋は……。木の葉つかいがこないだなんて、どうやって落ち葉になればよいのでしょうか！</p>	<p>きじとら出版 2015 1,760円</p>
12 落ち葉たちの円舞曲 ②		<p>さわさわもみじ</p> <p>ひがしなおこ/作 きうちたつろう/絵</p> <p>秋の訪れを感じさせてくれるもみじ。風が吹くとさわさわわっともみじが舞って、周りの景色を赤や黄色に染める。そんな秋の風情を味わえる一冊。</p>	<p>くもん出版 2013 880円</p>
13 落ち葉たちの円舞曲 ③		<p>こねこのえんそく あきのもり</p> <p>竹下文子/文 さこももみ/絵</p> <p>子猫の兄弟、えいとびいことしーちゃんが、ある秋の日にとんぐりもりへ遠足に出かけたよ。なにをして遊ぶかお楽しみ！</p>	<p>ハッピーオウル社 2016 1,430円</p>
14 落ち葉たちの円舞曲 ④		<p>鹿踊りのはじまり</p> <p>宮沢賢治/作 たかしたかこ/絵</p> <p>忘れた手拭いを取りに戻った嘉十が見たものは、手拭いを囲んで相談しあう鹿たちの姿だった？ 清々しくも心温まる名作の絵本化。</p>	<p>偕成社 1994 1,760円</p>
15 葉っぱの旅、なんと深い感動が… ①		<p>かえでの葉っぱ</p> <p>デイジー・ムラースコヴァー/文 関沢明子/訳 出久根育/絵</p> <p>美しい風景の中を旅する、ある葉っぱの物語。風に乗る、川を下り、雪の下で春を待ち……季節の中で姿を変えつつ、葉っぱはやがて……。</p>	<p>理論社 2012 1,980円</p>
16 葉っぱの旅、なんと深い感動が… ②		<p>もりのてぶくろ</p> <p>八百板洋子/文 ナターリヤ・チャルーシナ/絵</p> <p>黄色い葉が1枚、森の小道に落ちていた。通りすがりの動物たちはみな、そっと手をあててゆき…。</p>	<p>福音館書店 2010 990円</p>

7.星よ月よ

<p>1 星は見えない夜も そこにあって ①</p>		<p>いつでも星を</p> <p>メアリ・リン・レイ/文 マーラ・フレイジー/絵 長田弘/訳</p> <p>星をめぐる詩の絵本。森の苔、たんぼぼの綿毛、雪の結晶…そして夜空を見上げれば、すぐそばにいつでも星はこんなにあるんだ。</p> <p>プロンズ新社 2012 1,650円</p>
<p>2 星は見えない夜も そこにあって ②</p>		<p>この世界いっぱい</p> <p>リス・ガートン・スキャンロン/文 マーラ・フレイジー/絵 長田弘/訳</p> <p>愛する人ひとと共に繰り返される日々の営み。「世界はやっぱり美しい」と信じられる愛と信頼のメッセージ絵本。</p> <p>プロンズ新社 2011 1,650円</p>
<p>3 まるい月に 目を輝かせる赤ちゃん ①</p>		<p>きょうはそらに まるいつき</p> <p>荒井良二/作</p> <p>ふと見あげた空にみつけた、まんまるいお月さま。町でくらす人たちに、山や海のいきものたちに、やさしい光がふりそそぐ夜。</p> <p>偕成社 2016 1,540円</p>
<p>4 まるい月に 目を輝かせる赤ちゃん ②</p>		<p>よるのかえりみち</p> <p>みやこしあきこ/作</p> <p>抱っこされて家に帰る男の子の目に、夜の街の情景が映る。一日の終わりを思い思いに過ごす人々を静謐なトーンで描き出す、おやすみの絵本。</p> <p>偕成社 2015 1,430円</p>
<p>5 強烈な色がひらく異界 ①</p>		<p>あおのじかん</p> <p>イザベル・シムレール/文・絵 石津ちひろ/訳</p> <p>夕ぐれのと、空は水色から濃紺へだんだんと色を変えます。とくべつな「時」をあじわう美しい絵本。</p> <p>岩波書店 2016 1,870円</p>
<p>6 強烈な色がひらく異界 ②</p>		<p>はくぶつかんのよる</p> <p>イザベル・シムレール/文・絵 石津ちひろ/訳</p> <p>だれもない夜の博物館で、昆虫や恐竜や動物がいっせいに目をさします！圧巻のナイトミュージアム。</p> <p>岩波書店 2017 1,980円</p>
<p>7 強烈な色がひらく異界 ③</p>		<p>シルクロードのあかい空</p> <p>イザベル・シムレール/文・絵 石津ちひろ/訳</p> <p>美しいチョウとの出会いを求めて、若き昆虫学者が中国西北部を旅する。圧倒的な画力で描く壮麗な世界。</p> <p>岩波書店 2018 1,980円</p>
<p>8 静寂のなかの音、 のどを潤す冷水 ①</p>		<p>よるのおと</p> <p>たむらしげる/作</p> <p>男の子が池のほとりを歩いておじいさんの家につくまでのほんの数秒。その間におこる小さなドラマとそこにひろがるゆたかな世界。</p> <p>偕成社 2017 1,540円</p>
<p>9 静寂のなかの音、 のどを潤す冷水 ②</p>		<p>よあけ</p> <p>ユリー・シュルヴィッツ/作・画 瀬田貞二/訳</p> <p>静まりかえった夜明け前の湖。やがてさざなみが立ち、もやがこもり、こうもり、蛙、鳥たちが目を覚ました。</p> <p>福音館書店 1977 1,320円</p>

<p>10 静寂のなかの音、 のどを潤す冷水 ③</p>		<p>みずくみに</p> <p>飯野和好/絵・文</p> <p>里山うまれのちよちゃんは沢遊びが大好き。犬のくろとおいしい水をくみにいく。新緑や沢の水、山の生き物を生き生きと描く。</p> <p>小峰書店 2014 1,540円</p>
<p>11 静寂のなかの音、 のどを潤す冷水 ④</p>		<p>おじいさんとヤマガラ 3月11日のあとで</p> <p>鈴木まもる/作・絵</p> <p>おじいさんは鳥が大好き。ヤマガラがヒナを育てるために巣箱をつけてあげている。震災の年も、いつもと同じように巣箱をつけていた。今年もヒナは巣立つことができるだろうか？心配でたまらないが……。</p> <p>小学館 2013 1,540円</p>
<p>12 目に見えないものこそ ①</p>		<p>うみべのいす</p> <p>内田麟太郎/作 nakaban/絵</p> <p>浜辺にぽつんとある椅子は、座りたいと思えば、誰だって、いつだって、その椅子は受け入れてくれる。すわっているのはだれかしら？</p> <p>佼成出版社 2014 1,430円</p>
<p>13 目に見えないものこそ ②</p>		<p>まちのひろばの どうぶつたち</p> <p>井上コトリ/作</p> <p>ある町の広場に動物たちが暮らしていた。でも知っている人はだれもいないのはなぜ？ふしぎな動物たちのやさしいお話絵本。</p> <p>あかね書房 2015 1,320円</p>
<p>14 目に見えないものこそ ③</p>		<p>やぎのしずかの しんみりした いちにち</p> <p>田島征三/作</p> <p>悲しさや、美しさがむねにしみて、しんみりしてしまったしずか。励ましてくれたのは、いつもの友だちと、やさしい風だった。</p> <p>偕成社 2015 1,430円</p>
<p>15 夢幻の世界に こころ漂わせて ①</p>		<p>ねむりどり</p> <p>イザベル・シムレール/作 河野万里子/訳</p> <p>さあ、パジャマを着て、冒険に出かけよう。眠っている動物を起こさないように、静かに、足をふみだして…。眠りに入るまでのひとときを冒険への準備にみだてて、読むものを心地よい眠りへ誘う、シムレールの美しい絵本。</p> <p>フレーベル館 2018 1,870円</p>
<p>16 夢幻の世界に こころ漂わせて ②</p>		<p>100年たったら</p> <p>石井睦美/文 あべ弘士/絵</p> <p>会いたいーライオンと鳥がたどる、せつなく壮大な物語。</p> <p>アリス館 2018 1,650円</p>
<p>17 人生の最後の「贈り物」とは ①</p>		<p>こころのおと</p> <p>ピーター・レイノルズ/文・絵 なかがわちひろ/訳</p> <p>あふれる音を、心のままに弾いていた少年ラジ。その音を愛した父は、息子の才能を伸ばそうと音楽教師を招くが…。親だからこそ、子どもへ伝えることができる人生の歓びとは？</p> <p>主婦の友社 2016 1,430円</p>
<p>18 人生の最後の「贈り物」とは ②</p>		<p>3日ずつのおくりもの</p> <p>レミ・クルジョン/作 こだましおり/訳</p> <p>長生きできるのは、幸せなことだけど、もっと幸せなのは…？子うさぎと、ひいおじいさん…見送る者と見送られる者との心温まる交流を通じ、幸せな生とは、幸せな最後とは何か…</p> <p>文溪堂 2016 1,650円</p>

19 人生の最後の「贈り物」とは ③		ありがとうエバせんせい ヒラリー・ロビンソン/文 マンディ・スタンレイ/絵 きむらゆかり/訳 オリビアとクラスの子どもたちは、闘病中だった大好きなエバ先生の「死」という現実と直面します。子どもたちは先生の死を悲しみ、先生を忘れずにいるためにはどうしたらいいかと、思いを巡らします。	絵本塾出版 2015 1,430円
8. 祈りの灯			
1 祈りの灯、消えないように、消えないように ①		きょうというひ 荒井良二/作 少女が今日という日のために身につけるものをこしらえ外に出て今日という日のためにろうそくの火を灯します。はじめはささやかにそして次第に少女の世界全体を。消えないように消えないように……。	BL出版 2005 1,430円
2 祈りの灯、消えないように、消えないように ②		雪の花 セルゲイ・コスロフ/原作 オリガ・ファシェーエヴァ/絵 田中友子/文 「雪の花がなくちゃ、クマくんは死んじゃうかもしれない…ほくがきつと見つけてくる！」どこに咲いているのが誰も知らない、「雪の花」を探しに…	偕成社 2018 1,980円
3 亡き人の実感がここにストンと ①	表紙画像なし 参考作品として  	いつまでもいっしょだよ 日航ジャンボ機御巣鷹山墜落事故で逝った健ちゃん みやじまくにこ/作・画 事故後、深い悲しみに沈んでいた私達家族を温かい心で包み、心の支えとなってくれた亡き子と同年代の見知らぬ子どもたちへ「ありがとう」の気持ちをこめ、又、犠牲となった520人の人々の命の重みを、鎮魂の想いをこめて……。	扶桑社 1988 880円 ※現在注文不可
4 亡き人の実感がここにストンと ②		パパの柿の木 谷口真知子/作 亭島和洋/絵 ありきたりな日々がとっても大切。日航機事故で突然夫を亡くし、絶望の中から柿の木の成長に励まされながら子どもたちと懸命に生きてきた女性が、命の大切さを伝える。	皇湖舎 2016 1,760円
5 亡き人の実感がここにストンと ③		ずっとつながってるよ こぐまのミシュカのおはなし 入江杏/絵・文 2000年12月31日未明に東京都世田谷区で起きた「事件」。「命の尊さを伝えたいという思いとともに、不条理な別れに遭遇した方々の悲しみを、この絵本が少しでもいやすことができるなら」…	くもん出版 2006 1,100円
6 空を翔ける空想家のメッセージ ①		おばあさんのひこうき 佐藤さとる/作 村上勉/絵 おばあさんは、編み物の名人です。ちょうちんの模様を編んでいると、編み物が、すういっと、浮かび上がりました。…さて、おばあさんは、このふしぎな編み物で、どんなことをするのでしょうか。	小峰書店 1979 1,650円
7 空を翔ける空想家のメッセージ ②		リンドバーク 空飛ぶネズミの大冒険 トーベン・クールマン/作 金原瑞人/訳 知りたがりやの小ネズミは、人間の図書館で何日も本を読みふけていた。ある日、仲間のところに戻ってみると、ネズミは1匹もいない。ハンブルグからニューヨークへ小さなネズミが、大西洋を飛んだ！…	ブロンズ新社 2015 2,420円
8 空を翔ける空想家のメッセージ ③		そらいろ男爵 ジム・ボム/文 ティエリー・テデュー/絵 中島さおり/訳 そらいろの飛行機でだれにもじゃまされずに鳥をながめていたそらいろ男爵。けれども、地上で、戦争がはじまって…	主婦の友社 2015 1,430円

9 言葉のない絵本のインパクト ①		<p>ぞうさん、どこにいるの？</p> <p>光村教育図書 2015 1,430円</p> <p>ハルー/作 柳田邦男/訳</p> <p>ぞうさん、どこにいるの？おうむさん、どこにいるの？へびさん、どこにいるの？森の木さんたち、みんなだいじょうぶ？</p>
10 言葉のない絵本のインパクト ②		<p>やめて！</p> <p>徳間書店 2009 1,760円</p> <p>デイビッド・マクフェイル/作・絵 柳田邦男/訳</p> <p>「No」という一言が世界を変える。静かに「暴力反対」を訴える。</p>
11 言葉のない絵本のインパクト ③		<p>わたしの「やめて」</p> <p>朝日新聞出版 2015</p> <p>自由と平和のための京大有志の会/文 塚本やすし/絵</p> <p>「戦争と平和を見つめる絵本」 安保法制に反対する「京大有志の会」が発表し、大きな共感を呼んだ声明書。その「こども語訳」が絵本になった一冊。</p>
12 空襲、 ここに刻まれるあのこの死 ①		<p>あの子</p> <p>BL出版 2015 1,980円</p> <p>今江祥智/文 宇野亜喜良/絵</p> <p>終戦間際のある村で、疎開してきた少女「あの子」は、馬と話すことができるという。村の子どもたちは庄屋の馬を連れだして……。</p>
13 空襲、 ここに刻まれるあのこの死 ②		<p>一つの花</p> <p>ポプラ社 1977 1,925円</p> <p>今西祐行/文 鈴木義治/絵</p> <p>おとうさんが戦争に行く日、見おくりのプラットホームで幼いゆみ子にさしだしたいちりんの花、それは……。</p>
14 空襲、 ここに刻まれるあのこの死 ③		<p>火垂るの墓</p> <p>ポプラ社 2006 935円</p> <p>野坂昭如/著</p> <p>昭和二十年、戦争のなか親も家も失い、二人きりになってしまった兄妹。十四歳の清太と、四歳の節子が、つたなくもけんめいに生きようとする姿をえがいた名作。 <ポプラポケット文庫></p>
15 戦争や災害をどう伝えるか ①		<p>タケノコごはん</p> <p>ポプラ社 2015 1,430円</p> <p>大島渚/文 伊藤秀男/絵</p> <p>パパが小学校にいていたころ、日本の国は中国と戦争をしていました。「世界のオーシマ」、映画監督の大島渚が、世界中の子どもたちへ贈るメッセージ。</p>
16 戦争や災害をどう伝えるか ②		<p>とどけ、みんなの思い 放射能とふるさと</p> <p>新日本出版社 2014 1,650円</p> <p>夢ら丘実果/文 渡辺あきお/絵</p> <p>キジトラ猫のミャーサの物語。あの事故さえなければ、今も、ぼくは、野山をかけまわっていたらう——原発事故で福島を追われた猫が語る、ふるさとへの思い。</p>
17 戦争や災害をどう伝えるか ③		<p>ふくしまからきた子</p> <p>岩崎書店 2012 1,430円</p> <p>松本猛・松本春野/作 松本春野/絵</p> <p>広島市にすむ小学生で、サッカーが大好きなだいじゅ。原発事故をきっかけに母の実家、広島市に引越してきたまや。二人の交流を通じて、原発と、私たちの未来を考える絵本。</p>

「大人こそ絵本を」
「絵本は人生に三度(幼少期、子育て期、中高年期)」
「大人の気づき、子どものこころの発達」
という呼びかけを始めて、二〇年になる。

合理主義、効率主義、利己主義、ネット依存が支配的になっている索漠とした時代状況のなかで、この本が人々のこころと人生の歩みに少しでも温もりをもたらすことができたらと願っている。私は人間のいのちやこころを不条理に破壊する戦争、災害、事故、公害、病気、凶悪事件、貧困などについて、その根源にある問題を明らかにしたいという思いで、半世紀余りにわたり取材・調査・執筆の活動を続けてきたが、特に八〇歳を過ぎてからは、それらの仕事をテーマ別に総括する作品群の執筆に取り組んでいる。この本は、その一冊でもある。

(『人生の1冊の絵本』あとがきより 柳田邦男)

『砂漠でみつけた一冊の絵本』から「大人にすすめる絵本」のブックリストを作成しました。柳田邦男先生から資料提供をいただき、次に「今こそ大人が泣く絵本を」のブックリストを作成しました。そして、ここに『人生の1冊の絵本』で紹介されている138冊のブックリストを作成しました。「その絵本と出会い、何かが変わっていく……」(帯の言葉より)、本当にそう思います。ぜひ手に取って読んでみてください。そして、「読み聞かせ」してください。その輪が広がっていくことを期待して……

野村邦重 2022.03.24

表紙画像付きのブックリストに改訂しました。
多くの人の手と声を通して、子どもたちに本が、絵本が届けられますように……

野村邦重 2024.02.05